

疼痛緩和外科・いたみセンターを受診している患者さんへ

当科では、下記の臨床研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開することが求められている研究です。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	慢性痛患者の診療情報データベース構築に関する研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	学際的痛みセンター
研究責任者	(職名) 客員研究員 (氏名) 青野修一
研究の意義・目的	慢性痛及び難治性疼痛に対する集学的医療の有効性と必要性を明らかにするために、これまでの診療情報を匿名化した上で安全に利活用できる疼痛データベースの作成を目的としています。
対象となる患者さん	平成 25 年 10 月 1 日以降に愛知医科大学病院疼痛緩和外科・いたみセンターを受診された新患患者さん
研究の方法	診療に電子カルテに記載している臨床情報（紙の問診票、iPad質問票の情報も含む）を抽出し、学際的痛みセンターのデータベースへ入力します。情報は、データベースへの入力時に匿名化し、個人が特定されないように配慮した上で行います。 収集したデータは、倫理委員会の愛知医科大学学際的痛みセンターで分析したり、共同研究機関へ提供し一緒に解析を行う等、将来の医療の発展に使用させていただく可能性があります。 また、本研究の方法に関する資料は愛知医科大学学際的痛みセンターのホームページにて閲覧できます。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2025 年 3 月 31 日
個人情報の取り扱い	利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除して利用します。診療情報などの本研究への利用を拒否される方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。個人情報の開示を希望する場合の受付方法、保有する個人情報の利用目的の開示を求められた場合の受付方法、保有する個人情報の開示に係る受付方法についてのお問い合わせがある場合も下記までお願いいたします。
その他	
問い合わせ先	愛知医科大学 学際的痛みセンター 担当者：(職名) 客員研究員 (氏名) 青野 修一 電話 0561-62-3311 (内線 12042)